

□薩摩川内市で川内レガッタ、伊佐市でドラゴンカップ開催！ 川内川河川事務所からも参加しました！！

7月2日(日)に川内レガッタ(場所:薩摩川内市漕艇場 開戸橋～太平橋)、4月30日(日)にいさドラゴンカップ(場所:伊佐市菱刈カヌー競技場)が開催されました。

いずれの開催にも川内川河川事務所から精鋭メンバーが出場しました。

結果は、本来の力を出せずに予選敗退でしたが、河川愛護の精神を存分に発揮しました。ボートの上から川を見ると、意外と水面にゴミが浮いていることに気づきました。

皆さん、川をきれいにしましょう！

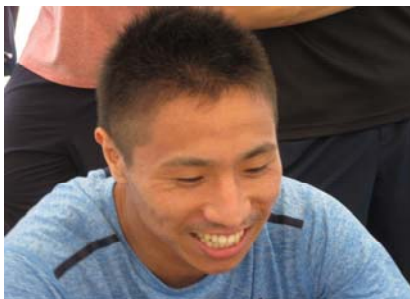
参加された皆さん、暑い中お疲れさまでした。



いさドラゴンカップ



川内レガッタ



笑顔でエルゴ！



レガッタの後は早慶戦、どちらのチームも早い！



エルゴメーターはきつい！！

□JR川内駅で防災・河川愛護パネル展を実施！ 河川愛護をPR！！

毎年7月1日～31日は河川愛護月間です。

7月6日、河川愛護月間の街頭PR活動を川内駅にて行いました。

河川愛護意識や河川での安全な利用への広報などの取り組みを国土交通省、都道府県及び市町村において実施しています。

今年もその一環として「川の日」である7月7日の前日に広報活動を行いました。

あらためて川を身近な自然空間として意識し、河川の適切な利用及び良好な河川環境の保全・再生などについて考える機会を持っていただけたらと考えています。

7月1日～7日は「河川水難事故防止週間」でもあります。また、JR川内駅構内では、平成18年洪水をはじめ過去の出水のパネル展示や防災・河川愛護パネル展示も行いました。



□河川情報モニター会議を開催！

河川情報モニター会議について、下流(薩摩川内市、さつま町)は6月19日に川内川河川事務所において、上流(えびの市、伊佐市、湧水町)は6月28日に栗野防災センターにおいて開催。

モニターさんへの交付式の後、モニターの職責についての説明、意見交換を行いました。

下流



上流



□平成29年度川内川子ども環境ネットワーク 環境教室(水生生物調査)7月実施報告!

平成29年度川内川子ども環境ネットワーク環境教室を3団体から申込みを受けて、7月14日、7月29日、7月30日に実施しましたので、報告します。

(1) 7月14日

団体名:えびの市立加久藤小学校

場所:川内川水系長江川

(加久藤中学校付近)



水質調査



水生生物調査

(2) 7月29日

団体名:川内川をつくり見守る会

場所:川内川水系高城川
(薩摩川内市稚児ヶ淵)



水質調査



水生生物調査

(3) 7月30日

団体名:清色地区コミュニティ協議会

場所:川内川水系樋脇川
(薩摩川内市清色橋上流)



水難事故防止説明



水生生物調査

川内川今昔(13)江戸時代の長崎堤防に繋がった平成の新護岸

川内川河口から約4km上流左岸(河口に向かって左側、薩摩川内市高江町)に、江戸時代初期に建設された石積堤防「長崎堤防」があります。この堤防は、土木学会によって土木遺産に認定されています。

長崎堤防は、江戸時代(1679年)に薩摩藩の普請奉行 小野仙右衛門が工事に着手し、8年かけて完成させた石積堤です。その延長は約650mあり、高さ3~4mの石積み構造になっています。石積堤の平面形がノコギリの歯のようになっているのが特徴です。

川底の地盤が弱く工事は難航を極めました。犠牲者も増え続ける過酷なものでした。仙右衛門は、苦心の末ノコギリ歯形の堤防を考案し、川内川の激しい流れを押しえ込むことに成功しました。そこには、仙右衛門の一人娘袈裟姫が人柱となって身を投じたという悲しい伝説が残っています。

近年、長崎堤防の上流側にある自然河岸が台風時の高波に洗掘されてしまいました。平成28年度に河岸防御のため約230mの新しい護岸が設計、建設され、長崎堤防に繋がりました。護岸は、長崎堤防に景観をマッチさせるため自然石風のブロックが採用されています。歴史を繋げたこの新護岸は、長崎堤防と一体となって地域を水害から守っていくでしょう。

参考資料:「せんだい歴史絵日記」川内市教育委員会

「川内市史 下巻」薩摩川内市発行

高江町河川敷長崎堤防案内看板

レポーター:九州防災エキスパート 加治屋 義信氏[三州技術コンサルタント(株)]



長崎堤防



新設の護岸



写真-3 長崎堤防下流端付近の磨崖(川内川河川事務所)

「心」の文字が刻まれた岩

「川内川Webマガジン せせらぎ」とは、川内川河川事務所の動きを住民の皆様幅広く知ってもらう事と、川内川流域での川内川に関する地元のボランティア活動や催し等の情報交換の場になる事を目的とし、川内川河川事務所ホームページ上で定期的に更新しています。お気軽にご覧ください。

川内川河川事務所ホームページアドレス <http://www.qsr.mlit.go.jp/sendai/>

皆様がお持ちの、川内川に関するさまざまな思いや意見、河川清掃等のイベント情報を「川内川Webマガジン せせらぎ」にお寄せください。文字数は300字程度。お名前と連絡先も一緒にお送りください。写真もあれば、ぜひご提供いただきますようお願いいたします。皆様からの投稿を今後も掲載していきますので、よろしくお願ひします。(スペースの関係等で掲載できない場合もあります。ご了承ください。)

メールで送られる場合はsendai@qsr.mlit.go.jp

FAXなら 0996-25-0862へどうぞ!

「川内川Webマガジン せせらぎ」に関するご相談・お問い合わせ先

事務局:国土交通省 川内川河川事務所 調査課 TEL:0996-22-3359

FAX:0996-25-0862